

## 郡山市教育振興基本計画審議会 第2回審議会 概要

日時：令和元年11月19日（火）午後1時～午後2時00分

場所：第3委員会室（郡山市役所西庁舎7階）

### ○出席委員

山下 治 会長、 三部 香奈 副会長

（以下、五十音順）

稲垣 優子 委員、奥 美代 委員、加瀬 元三郎 委員、今野 静 委員、  
瀧田 勉 委員、平栗 辰也 委員、溝井 勇 委員、 柳沼 文俊 委員、  
藁谷 由美子 委員

### ○欠席委員

菅家 元志 委員、三瓶 千香子 委員、土田 修 委員、宗形 潤子 委員

### ○資料

- ①第2回郡山市教育振興基本計画審議会 資料
- ②郡山市教育振興基本計画（第3期）素案への意見等一覧表（最終追加意見）
- ③郡山市教育振興基本計画（第3期）素案（2019年11月15日現在）
- ④郡山市教育振興基本計画（第3期）素案：差替

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 審 議

### （1）議 事

#### ①郡山市教育振興基本計画（素案）について

##### ア 郡山市教育振興基本計画（素案）に対する意見について

- ・P20 「生き残るための生涯学習」という内容を「誰もが取り残されず」という表現で追加しました。
- ・P35 道徳教育の充実で命の大切さについて本文に加筆しました。

- ・P44 個に報じた指導の充実で医療的ケア児について本文に加筆しました。(現在、医療的ケア児は支援学校で就学しているが、全国的に増加傾向であることを考えると、郡山市でも増加が見込まれるため、特別支援学級や普通学級での対応も視野に入れていきたい。)
- ・P55 奨学資金の篤志家を増やすためのPRとしてコラム欄を追加しました。
- ・P43 特別支援児童、通級指導児童の個別計画策定率は100%として指標へ追加しました。
- ・P68 学校内での怪我の件数は、国の指標に基づき、スポーツ振興センター延べ給付件数を指標とします。
- ・防災教育について、大きく修正いたします。  
全体に係る部分：序章・第1章・第2章に【差替】資料のとおり追加します。  
学校教育分野：P70 「防災教育の推進」事業群を増やします。  
生涯学習分野：P119 「安全・安心なまちづくりのための防災意識の向上と国際化の推進」事業群を増やします。
- ・技術革新について、全体的にデメリットが目立つ内容になっているので、メリット部分を大きく扱い、全体のバランスを取った形で修正しました。
- ・P71 SDGs の理解と行動目標を指標として加えていきます。
- ・P74 SDGs の理解だけでなく、推進という言葉を盛り込みました。
- ・P81 コラム「就学前教育の重要性を示すエビデンス」について内容を修正し、出典元（内閣官房～）を追記しました。
- ・生涯学習の新たな展開の指標については、国に成果指標について問い合わせをしています。国の回答を待ち、指標を入れていきたいと思います。指標が難しい場合は方向性として記載をしていきます。
- ・P120 広い意味で「あさかの学園」大学もリカレント教育に含め、指標に「あさかの学園」学生数を追加しました。
- ・全体的な写真・画像は印刷をかける際に調整します。
- ・P115 ボランティアに関する記載を追加しました。

#### <質疑応答>

Q： P81 コラムについてですが、「コラム」は筆者の分析や意見が入ったものであり、今回のものは「コラム」ではなく、「参考資料」として掲載すべきだと思います。(溝井委員)

A： 「資料」として掲載内容を含め、確認いたします。

Q： P74 指標は難しくても、SDGs の方向性として数行追加していただきたい。  
改めて相談したい。(山下委員)

A： 分かりました。よろしくお願いいたします。

Q： 技術革新の文章ですが、まだネガティブに書かれている印象があります。  
確かにデメリットもありますが、メリットがたくさんありますし、教育分野  
ではもっと活用していくという内容にしてほしい。(加瀬委員)

A： 積極的に活用する表現に修正します。

Q： 「あさかの学園」の説明を入れていただきたい。(山下委員)

A： 説明を加えます。

#### イ 各専門分科会における審議結果について

- ・第1分科会報告(溝井委員)
- ・第2分科会報告(滝田分科会長)

※詳細については配布資料(P1~2)参照

#### その他(素案全体にかかる共通部分について事務局説明)

- ・計画の位置づけ、計画期間等の計画の概要について
- ・各施策ごとの現状と課題、方針と指標などの構成について
- ・施策を展開する上で必要な5つの視点について

※詳細については配布資料(P3~4)参照

#### ②答申案について

※事務局説明 配布資料(P5~)参照

答申案について賛成多数であるため、本案は可決とする。

#### (2) その他

※今後のスケジュールについて

11月20日(水)	答申(山下会長、三部副会長)
12月中旬~1月中旬	パブリックコメント実施
1月下旬	第3回審議会(パブリックコメント結果報告)
1月下旬	教育委員会にて可決
2月~3月	印刷・製本